



日野市立日野第七小学校

50周年記念全校オーケストラ鑑賞教室

～東京都「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」～



2023 年 8 月 3 1 日 (木)

開場 12:30

開演 13:00

於 ひの煉瓦ホール (大ホール)

演奏 スカーラ室内管弦楽団

指揮 茂木 大輔

「オーケストを見に行こう」

ようこそオーケストラの音楽会へ！

オーケストラは、いろんながっき（楽器）の、すごいプロたちがたくさん集まってえんそうする、世界でも、歴史的にもめずらしい団体（だんたい）です。

きょうは、オーケストラの中にいるがっき、それぞれにもかつやくしてもらいながら、いっぱい曲を聞いてもらいます。どんなにすごいかは聞いてのお楽しみ。

さいごまでじっくり楽しんで行ってね！

茂木大輔（もぎ・だいすけ）

指揮者（しきしゃ）



<<プログラム>>

1：「もっくん、だいかつやく！」

学校にもある木琴、オーケストラでも時々使うよ。「シロフォン」
Xylophone というのが正式な名前です。
（黒くても、「シロフォン」。）



ハチャトリアン作曲：「剣の舞」（つるぎのまい）

シロフォン：関聡（せき・さとし）

2：「ヴァイオリンは楽器の女王さま」

一番有名な楽器の一つがヴァイオリン。最高の技術と表現力を持っていて、楽器の王様ピアノに対して女王と言われます。

去年、高校3年の時に日本音楽コンクール（日本最高のコンクール）で優勝した渡辺紗蘭（わたなべ・さら）さんがすごい音とテクニックを聴かせてくれます！

サン・サーンス：「序奏とロンド・カプリチオーゾ」

ヴァイオリン：渡辺紗蘭（わたなべ・さら）

3 : 「巨大な楽器は音が・・・？（クイズ）」

4 本の糸（昔はガット；ひつじの腸でした。）を弓（馬の尻尾の毛）でこすって音を出す楽器を「弦楽器（げんがっき）」と言います。オーケストラでは一番人数が多いのが弦楽器です。弦楽器はみんな同じ弾き方、音色を持っているのでチーム力最強です。

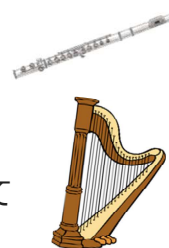
ヴァイオリンより大きな「ヴィオラ」、もっと大きな「チェロ」、もっともっと大きな大きな「コントラバス」！音は、どんなふうに違うのかな？聞いてみてね。

サン・サーンズ：「動物の謝肉祭」より「象」

コントラバス：松井理史（まつい・よしふみ）

4 : 「お姫様と貴族のがっき」

オーケストラの音楽は今から250年前くらい、イタリア、フランス、ドイツなどヨーロッパでたくさん作られました。元々は「貴族」というお金持ちの人が聞くための音楽だったんだね。貴族のお嬢様はハープ、お父様はフルートを習うのがたしなみでした。この組み合わせ、とても素敵です。



ビゼー：「アルルの女」より「メヌエット」

フルート；大澤明子（おおさわ・あきこ）

ハープ：邊見美帆子（へんみ・みほこ）

5 : 「木管楽器だよ！全員集合！」

オーケストラには弦楽器だけでなく、管楽器が参加していますね。「ふえ」の仲間（管にあいた穴を指でふさぐ：学校のたてぶえリコーダーなど）が「木管楽器」です。＞なので、金属製のかっこいいサクス（サクソフォン）も木管楽器です。

ピッコロ、オーボエ、イングリッシュホルン、クラリネット、ファゴット、そしてアルト・サクソフォンなどをご紹介します。管楽器は、いろんな音色でオーケストラを楽しんでいます。

オーリック：木管楽器のための「トリオ」より第1楽章

オーボエ：笹平幸那（ささひら・ゆきな）

クラリネット：内山ちまり（うちやま・ちまり）

ファゴット：興津諒（おきつ・りょう）

6 : 「ファゴットって・・・薪の束？」

木管楽器の中で低音を担当する（楽器が大きいでしょう？）のが「ファゴット」です。低い音、甘いメロディも得意ですが、ポコポコというユーモラスで楽しい表現が得意。「サザエさん」などのアニメでもよく使う楽器です。思わず笑顔になるような1曲を。

モーツァルト：ファゴット協奏曲より第3楽章

ファゴット：保崎佑（ほざき・ゆう）

ここで、ラッパの仲間の金管楽器（トランペット、ホルン、トロンボーン）と打楽器（ティンパニなど） ちょっとご紹介しします。

オーケストラのマックスパワーを作る楽器たちで、ブラスバンド（吹奏楽）やジャズでもかつやくしている楽器ですね。

7 : 「うたのおねえさんコーナー」

普通、オーケストラには歌手はいませんが、今日は特別出演で、2 曲歌ってもらいましょう！

プッチーニ : 「私のお父さん」

久石譲 : 「となりのトトロ」

歌 : 嘉月沙英（かつき・さえ）

8 : 「大物登場！ グランド・ピアノとオーケストラの共演です」

「楽器の王様」ピアノは、一人でなんでも弾けてしまう音量、音域、技術を持っており、オーケストラに参加するというよりも、オーケストラをバックにえんそうすることが多いです。（協奏曲、といいます。）

今日、nanaha（ななは）さんとえんそうする曲は、アメリカの天才ガーシュインが、ジャズの良いところを取り入れてオーケストラとピアノのために作りました。モーレツにゴキゲンな音楽なのでノリノリで楽しんでね！ サックスの活躍見逃すな！

ガーシュイン : ラプソディ・イン・ブルー（ファリントン版）

ピアノ : ななは（nanaha）

9 : 「やっと（笑）最後の曲！ 先生からのリクエスト～」

コンサート長かったですか？

これで終わりだからもうちょっとがまん？して聞いてくださいね。

チャイコフスキー : バレエ音楽「花のワルツ」

オーケストラだけでえんそうします。バレエの音楽で、ステージではたくさんの花が開いたり回ったりして踊る夢見るような曲ですよ。

想像しながら聞いてください。ハーブが大活躍します！

おしまい！ありがとうございました。気をつけて帰ってね。

おっと・・・

「アンコール」もありますよ～。笑